

【調査概要】

7月28日の参議院議員任期満了に伴う第27回参議院議員選挙(7月3日公示、7月20日投開票が有力)について、協会は、岐阜選挙区(改選数1)に立候補予定の候補者に対して、医療政策などについて見解を尋ねた。

調査票は、5月8日(木)までに立候補を表明した5氏に対して送付し、以下の回答が寄せられた。なお、現職の大野泰正参議院議員(無所属)は現時点では出馬表明をしておらず未送付とした。

今後、野党間調整による候補者一本化など、立候補者が変更となる可能性もありご了解いただきたい。



 <p>三尾圭司 (日本共産党)</p>	 <p>山田良司 (日本維新の会)</p>	 <p>瀬尾英志 (参政党)</p>
<p>賛成 自己負担が高く必要な医療を受けられない事態を生んではならない</p>	<p>賛成 賛 成</p>	<p>賛成 賛 成</p>
<p>賛成 マイナ保険証の強制をやめさせ、健康保険証の存続を求めます</p>	<p>反対 反 対</p>	<p>賛成 賛 成</p>
<p>賛成 地域医療を支える医療機関への公的支援の拡充が必要</p>	<p>その他 これまでの検証をするべき</p>	<p>反対 反 対</p>
<p>賛成 不透明な薬価制度や政官業の癒着構造を正し、高薬価を是正する</p>	<p>その他 ジェネリックをもっと活用するべき</p>	<p>反対 反 対</p>
<p>賛成 国庫負担を大幅に増やし、医療と介護を充実させる必要がある</p>	<p>賛成 賛 成</p>	<p>反対 反 対</p>
<p>賛成 患者負担は低額に抑え、必要な医療を保障するのが本来の医療だ</p>	<p>その他 ケースバイケース</p>	<p>その他 予防医療に注力し健康維持して過度な医療に頼らないしくみづくり</p>
<p>賛成 医療体制を強化し、患者負担を減らして安心な医療制度に変える</p>	<p>その他 ケースバイケース</p>	<p>その他</p>
<p>賛成 「地域医療構想」による公立・公的病院の統廃合は中止するべき</p>	<p>賛成 賛 成</p>	<p>その他</p>
<p>賛成 地方まかせでなく、国の制度で医療費無料化を実現するべき</p>	<p>賛成 賛 成</p>	<p>その他 0-15歳の子どもに教育や医療・食糧に使える「子育て教育クーポン」を月10万円支給する</p>
<p>賛成 医療費を無料化するとともに出産一時金を大幅に引き上げるべき</p>	<p>賛成 賛 成</p>	<p>その他 無料化ではなく、給付にして自宅での出産する方へも同額支給</p>
<p>賛成 他の医療保険より保険料が高く、利用者の負担は限界になっている</p>	<p>反対 反 対</p>	<p>反対 反 対</p>
<p>賛成 一律減税し廃止をめざす。大企業などの優遇税制を正し財源とする</p>	<p>反対 反 対</p>	<p>賛成 賛 成</p>
<p>物価高騰から暮らしを守るため。消費税の緊急減税をおこなう</p>	<p>物価高対策、消費税の食糧品分野を0%に</p>	<p>消費税の減税と予防医療の普及に注力し、過剰な医療費の削減による経済成長</p>